

核融合科学研究所研究力強化戦略室運営規則（案）

制定 令和5年 月 日 規則第 号

（目的）

第1条 この規則は、核融合科学研究所組織運営規則（令和5年 月 日規則第 号）第13条第2項の規定に基づき、研究力強化戦略室（以下「戦略室」という。）の組織運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（室長）

第2条 戦略室の室長は、所長とする。

2 室長は、戦略室を掌理する。

（タスクグループ）

第3条 戦略室に、次に掲げるタスクグループを置く。

- (1) IR・評価タスクグループ
- (2) 広報力強化タスクグループ
- (3) 財政基盤強化タスクグループ
- (4) 共同研究力強化タスクグループ

2 各タスクグループに長を置き、核融合科学研究所（以下「研究所」という。）の職員のうちから所長が指名する者をもって充てる。

3 タスクグループの長は、該当するタスクグループの運営を掌理する。

4 タスクグループの委員は、研究所の職員のうちから当該タスクグループの長が選出し、所長が指名する。

（自己点検委員会）

第4条 IR・評価タスクグループに、自己点検委員会を置く。

2 自己点検委員会に委員長を置き、IR・評価タスクグループの長をもって充てる。

3 自己点検委員会の委員長は、当該委員会を招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故があるとは、あらかじめ委員長が指名した者が議長となる。

2 自己点検委員会の委員は、研究所の職員のうちから所長が指名する。

（IR・評価タスクグループ）

第5条 IR・評価タスクグループは、次に掲げる事項について調査及び分析を行い、戦略室に答申する。

- (1) 職員の研究活動及び研究発表の状況
- (2) 核融合科学分野及び関連分野の動向
- (3) 評価パラメータの在り方
- (4) その他、戦略室から諮問された事項

2 IR・評価タスクグループは、第4条第1項に定める自己点検委員会と協力し、自己点検及び外部評価等の実施に必要な活動報告及び資料等を作成する。

（広報力強化タスクグループ）

第6条 広報力強化タスクグループは、次に掲げる事項について調査及び分析を行い、戦略室に答申する。

- (1) 研究所における広報の状況、効果及び影響
- (2) 国内外における核融合科学関連報道の状況
- (3) 関連分野の広報活動の状況
- (4) その他、戦略室から諮問された事項
(財政基盤強化タスクグループ)

第7条 財政基盤強化タスクグループは、次に掲げる事項について調査及び分析を行い、戦略室に答申する。

- (1) 研究所の財務状況
- (2) 競争的研究資金の獲得状況及び応募状況
- (3) 競争的研究資金の動向
- (4) その他、戦略室から諮問された事項
(共同研究力強化タスクグループ)

第8条 共同研究力強化タスクグループは、次に掲げる事項について調査及び分析を行い、戦略室に答申する。

- (1) 共同研究の実施状況、成果及び将来ビジョン
- (2) 国際的な核融合研究コミュニティにある共同研究のインセンティブ
- (3) 他研究機関が実施している共同研究の状況
- (4) その他、戦略室から諮問された事項
(戦略室会議)

第9条 戦略室に戦略室会議（以下「会議」という。）を置く。

- 2 会議は、戦略室の室員を構成員とし、室長が議長となる。
- 3 会議は、定期に開催するほか、室長が必要と認める場合は、臨時に開催することができる。
- 4 会議は、各タスクグループの答申を総合し、研究力強化のための戦略を策定する。
(庶務)

第10条 戦略室の庶務は、管理部研究支援課において処理する。

(雑則)

第11条 この規則に定めるもののほか、戦略室、第3条第1項各号に定めるタスクグループ及び第4条第1項に定める自己点検委員会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この規則は、令和5年4月1日から施行する。
- 2 核融合科学研究所研究力強化戦略室運営規則（平成25研規則第1号）は、廃止する。